



## No.2841

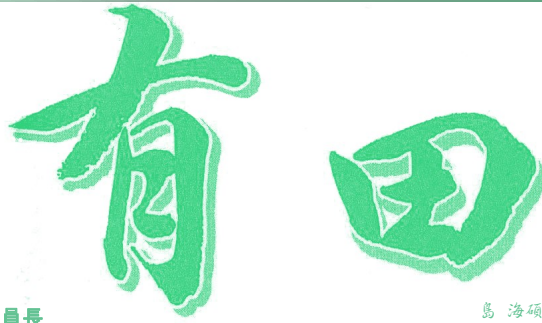
2017-2018年度

会長 成川 守彦

幹事 橋本 拓也

R広報委員長 應地 正章

担当：上野山（栄）副委員長



島海碩書

第2640地区

例会日 毎週木曜日 12:30  
 例会場 紀州有田商工会議所6F  
 〒649-0304  
 有田市箕島33-1  
 紀州有田商工会議所2F  
 有田ロータリークラブ  
 Tel (0737) 82-3128  
 Fax (0737) 82-1020

創立 昭和34年6月15日  
 ホームページ <http://www.aridarc.jp>  
 e-mail [office@aridarc.jp](mailto:office@aridarc.jp)

### ～ 四つのテスト 言行はこれに照らしてから ～

1. 真実かどうか
2. みんなに公平か
3. 好意と友情を深めるか
4. みんなのためになるかどうか



### 本日のプログラム

平成29年8月31日 第2842回

- ・外部卓話：朴 辛宰 氏（米山奨学生）  
「効率的な勉強の仕方」
- ・ソング：「われら日本のロータリアン」

### 前回の報告（第2841回例会）

開催日 平成29年8月24日(木)

点鐘 (成川(守)会長)

### ゲスト・ビジターの紹介

(上野山(捷)親睦活動委員長)

ゲスト：小川 さだ 様

(一般財団法人 龍神村開発公社 専務理事)

ビジター：仲岡 志津 君(和歌山城南RC)

### ニコニコ箱の報告 (中元SAA)

成川(守)君：小川様、暑い中、ようこそお越しくださいました。

橋本君：小川さだ様 ようこそ有田RCへ。本日の卓話よろしくお祈いします。

仲岡志津君(和歌山城南RC)：本日は有田ロータリークラブにお邪魔させて頂き有難うございます。小川様の卓話、楽しみにしています。有田ロータリークラブの益々の発展を祈ってます。

橋爪(誠)君：小川さだ様 ようこそ有田RCへ。遠い所ありがとうございます。本日の卓話よろしくお祈いいたします。

井上君：小川様 ようこそ有田RCへ。卓話楽しみです。

上野山(捷)君：小川さだ様、本日の卓話楽しみにしています。

児島君：小川さん、遠方よりようこそお出で下さいました。お話、楽しみです。

嶋田(崇)君：小川さだ様、本日は遠いところ卓話有難うございます。

橋爪(正)君：小川様、遠路有田の地までお越しください

### 2017-2018年度クラブ方針

### ロータリーを知ろう

～温故知新～

### 次回のお知らせ

平成29年9月7日 第2843回

- ・会員卓話：脇村 重徳 君  
「ロータリーの長期的発展に向けて」
- ・ソング：「君が代」「奉仕の理想」



ましてありがとうございます。

江川様：卓話よろしくお祈いいたします。勉強させていただいて龍神に伺わせていただきます。

石垣(洋)君：小川様 お忙しい中、お越しいただきありがとうございます。卓話楽しみにしています。

成川(雅)君：小川さだ様 本日のお話たのしみにしております。

丸山君：小川様 卓話楽しみにしています。私の母が龍神村宮代(みやしろ)出で、小さい頃は良く遊びに行きました。よろしくお祈いします。

嶋田(ひ)君：小川様 卓話宜しくお祈いします。龍神のステキな所教えて下さい。

宮井君：小川さだ様、本日の卓話ご苦労さんです。楽しみにしています。

中元君：小川様、仲岡様、ようこそ有田ロータリークラブへ。

### 出席報告 (井上例会運営委員)

本日の会員数29名

(出席規定免除会員9名)

出席会員数24名

(出席規定免除会員9名)

82.76%

8/3 89.29%

MU:なし

会長の時間 (成川(守)会長)

「ロータリー年度」の由来、個人指導者(メンター)

●「ロータリー年度」の由来  
ロータリー年度は、なぜ7月1日に始まるのでしょうか？疑問に感じたことはありませんか？これは、毎年開催される国際大会に、その由縁(事の起こり)がありません。



1905年にロータリー・クラブが誕生しました。1908年11月にサンフランシスコに、1909年にはオークランド、シアトル、ロスアンゼルスにと、全米各地につぎつぎとクラブが誕生しました。その後ニューヨーク、ボストン、ポートランド、ミネアポリス、セントポールに新クラブが誕生し、拡大の作業は順調に進んでいきました。

このころ、シカゴ・クラブでは「親睦派」と「奉仕派」に分かれ、侃侃諤諤の議論で、クラブが分裂一步前の状況でした。(この時、ハリイ・ダグラスが融和のために歌を歌ったのです。)

ロータリーの創始者ポールは、「奉仕派」で、彼が描いたロータリーの将来像がシカゴ・クラブの現実とは大きく掛け離れていたため、彼は親睦と物質的互惠に満足しきって、何とかその域に留まろうとするシカゴ・クラブの大部分の会員の意識改革を気長に待つことを断念して、会員増強、積極的な拡大、奉仕概念の確立という、彼の革命的な試みを支持する仲間と共に、新しい組織を作る途を選ばざるを得なくなりました。

この結果、1910年に結成されたのが、当時16クラブまで拡大されていたロータリークラブの連合体である全米ロータリークラブ連合会であり、これを境にして、奉仕・拡大派の活動の場はシカゴ・クラブを離れて全米ロータリークラブ連合会へ移っていきます。

これ以降、ロータリー思想史の中におけるシカゴ・クラブの存在は徐々に希薄となり、全米ロータリークラブ連合会や、その後身である国際ロータリークラブ連合会やRI(国際ロータリー)を中心に、ロータリー思想の追究が行われることになっていきます。

1910年8月、全米ロータリークラブ連合会が誕生し、全米の16クラブ(1085名の会員)が参加し、大会をシカゴで開催しました。ポール・ハリスは、ここでロータリー思想の追求と拡大を目指したのであります。初代会長は、ポール・ハリス、事務総長(幹事)はチェスリー・ペリー(1942年まで32年間事務総長、1944年シカゴRC会長に)。

ロータリーの最初の会計年度は、第1回大会が終了した翌日、1910年8月18日に始まりました。翌年1911年度も同様に、国際大会の日程に合わせ、8月21日開始となっています。

1912年8月、カナダにクラブが誕生したので、国際ロータリークラブ連合会に改称し、理事会が当時の連合会の

会計監査を依頼した際、クラブ幹事と会計が十分な時間をもって、大会に向けた財務報告を準備し、クラブ代議員の数を決定できるよう、会計年度の最終日は6月30日にするのがよいとの提案を会計士から受けました。執行委員会はこれに同意し、1913年4月の会合で、6月30日を会計年度最終日と決めました。この決定に伴い、クラブ会員数の報告と支払いに関する期日のほか、「ザ・ロータリアン」誌の巻番号システム(1914年7月の第5巻より開始)もまた変更されました。

ロータリーはその後、7月または8月に年次大会を開催していましたが、1916年大会(米国、シンシナティ)での代議員が、夏場の暑さを考慮し、大会を6月に開催する決議案を採択しました。これにより、次の大会となるアトランタ大会は1917年6月17～21日に開催されました。国際大会は、大体6月に開催されています。

「ロータリー年度」という表現は、ロータリーの運営年度を示す用語として、1913年から使用されているようです。(ロータリーの歴史資料室)

その後1921年、国際ロータリークラブ連合会は、国際ロータリー(RI)に改称されました。

●メンター:Mentor(個人指導者)

さて、今年度、7月6日に3名の会員が入会し、9月には2名が入会予定です。入会前には、ロータリー情報・研修委員会がロータリーについての説明会をもちます。そのうえで、入会申込書を提出していただき、それをもって会員に「ハガキ」で入会の可否を聞いたうえで入会となります。

有田RCでは、入会しますと、新会員は、「メンター」が指名されます。

「メンター」とは、ご承知のように、「助言者」「相談相手」「師匠」を意味します。新入社員や後輩に対し、職務上の相談にとどまらず、人間関係、身の処し方など個人的な問題まで広く相談に乗り、助言を与える人。1980年代にアメリカで人材育成の手法として制度化され、日本でも導入が進んでいます。「Mentor(メンター)」とは、ギリシャ神話に登場する人物メントルに由来し、トロイ戦争に出陣するオデッセウスが息子を託した「良き指導者」の意味。

現代では経営実践上の「良き指導者」、精神的支援者、信頼のおける相談相手、助言者という意味です。この分野については、この人であるといったほか、個人の知識や技能、判断力を伸ばすのに役立つ人、あるいはそのやり方やノウハウ等を教えることができる人といった意味で使われます。「机をはさんで賢者とかかわる1回の会話は、1カ月かけて本を読むのに値する」。これは中国のことわざですが、まさにそのとおりです。

即ち、入会后、新会員の相談役、指導役であります。個人指導は、クラブへの新会員の参加(同化)を促進する効果的な方法であります。入会后も長きにわたって指導してくれるロータリーでの相談者として、また新会員の支援者となることに熱心なロータリアンを、個人指導者(メンター)として選任します。

メンターの責務は以下の通り。

- ・定期的に新会員と直接会い、新会員がどの程度クラブに馴染み、クラブに参加しているかを把握する。

- ・時折、新会員と一緒にクラブ例会(できればメイク・アップも)に行く。
- ・全クラブ会員に新会員を紹介する。
- ・さまざまなクラブ委員会について説明し、新会員の関心に合った委員会に参加することを提案する。どのような委員会も指定できない場合には、新会員が独自の委員会活動を行うよう勧める。
- ・年間を通じて行われる特別会合やロータリーの社交行事に関する情報を新会員に伝える。これらの会合にはできるだけ出席する。非公式なホスト役として、新会員とその家族をほかの会員に紹介し、新会員が打ちとけられるよう計らう。

●「ロータリー・デイ」

ところで、31日は、有田RCのロータリー・デイとしてのイベントです。後ほど、松村米山記念奨学会委員長からお話がありますが、炎天下での奉仕作業ですから、ご高齢の会員は、無理のない範囲でのご参加或はご協力をお願いいたします。

何かをしよう みんなの人のためになる 何かをしよう

よく考えたら自分の体に合った 何かがある筈だ

弱い人には弱いなりに 老いた人には老いた人なりに  
何かがある筈だ

生かされて生きているご恩返しに 小さいことでもいい

自分にできるものをさがして 何かをしよう

坂村真民さんの詩

体力を提供できない方は、財力の援助をお願いいたします。

●「二神 典子様との懇親会のご案内」

お知らせとお願いです。来る9月14日(木)の卓話に、ロータリーの友 前編集長の二神 典子氏をお招きすることとなりました。

1984(昭和59)年4月 ロータリーの友事務所(入社33年在職)

2002(平成14)年7月 ロータリーの友 編集長(15年間)

2017(平成29)年6月 一般社団法人ロータリーの友事務所退職

ロータリー歴:2009年(平成21年)11月 東京築地ロータリークラブ入会(第2750地区)

これまで、国際大会に16回参加されました。国際協議会の参加は14回。規定審議会の参加は4回。日本の地区大会の参加は、数えたことはないそうですが100回は参加しています。

つきましては、前日9月13日(水)18:30~20:30に、橘家さんと、有志の懇親会を開催致しますので、お忙しいかとは思いますが、是非ご参加くださいますようお願い申し上げます。会費:おひとり5000円です。

幹事報告 (橋本幹事)

1. 地区より、今年地区大会での試みとして3つの表彰を計画しており、その対象者の紹介がありました。①連続出席20年以上継続者、②永年勤続20年以上の事務職員、③80歳以上の会員。事務局で作成して地区に報告します。
2. 地区より、今年地区大会で自クラブの活動紹介の案内が来ています。我々有田RCにも相応な候補がないか検討します。
3. 地区米山記念奨学会より、9月9日、2640地区米山学友総会開催のご案内が届いています。松村米山記念奨学会委員長にご案内しました。
4. 地区より、9月10日開催のインターアクト国際交流親睦会の案内が届いています。成川(雅)国際奉仕委員長に連絡しました。
5. 那智勝浦RCの会員から、「防災市民フォーラムinわかやま」の開催案内が届いています。
6. 「ロータリーの友」手引書が届いています。本日回覧します。
7. 他クラブより、例会変更のお知らせが届いています。
8. 公益財団法人 米山梅吉記念館から館報が届いています。また、全国一人100円募金運動のお願いが届いています。
9. クラブ概況について、会員名簿を本日回覧します。各自確認してください。



委員会報告

\* 米山記念奨学会委員会(松村委員長)

ロータリーデー開催の案内をお配りしました。次週、米山奨学生との有田地区活性化事業を行います。次週のニコニコ献金はこの事業費に充当します。当日参加できない方はニコニコで貢献して下さい。

\* 社会・青少年奉仕委員会(井上委員長)

「ダメ・ゼッタイ」運動への寄付の御礼

\* 第2回有田ローターアクトクラブOB&OG会出席報告  
(嶋田副会長)

・8/12(土)、16:30~、橘家にて

・OB&OG13名、嶋田の14名出席

・簡単な祝辞を述べて、来春の桜木の手入れへの協力をお願いして参りました。

\* 国際奉仕委員会(成川(雅)委員長)

本日、例会終了後、国際奉仕委員会の会議を開催します。

卓話

「みんなの集まる龍神に！」



一般財団法人  
龍神村開発公社  
専務理事

小川 さだ 様

大嫌いだった龍神村にUターンせざるを得なくなり戻りました。

1ターンの方々との交流から地域と向き合い、初めて龍神の素晴らしさを知り守り伝えなければと平成14年に「龍神は～」を立ち上げ、地域おこし活動を始めました。

地域資源を活用した商品開発販売、都市との体験交流、遊休農地の活用、地場食材を使った弁当の提供、食育活動や、道の駅「田辺市龍神ごまさんスカイタワー」の運営を行ってきました。また、現在は一般財団法人龍神村開発公社「季楽里龍神」の専務理事として、日本三美人の湯である龍神温泉への誘客活動を行い、「龍神ならではの」を体感してもらえ宿泊施設の運営を行っております。

地元の子供達が誇りを持てる地域に、そして訪れた人がまた来たいと思える龍神を目指し、身の丈に合った小さな取り組みから積み重ねて現在に至っております。

地域おこしを始めて全国に仲間が出来、この活動をしていなければお目にかかれないような方々と巡り逢えた事や、数々の貴重な体験もさせていただきました。

当初、活動に理解を示して下さいるのに時間を要しましたが、どんな苦勞に直面しても決してあきらめず粘り強く理念や目的を見失わない同じ気持ちを持ったメンバーがいてくれました。

全然おきない地域おこし16年目！ゴールはありませんが後悔が残らぬよう今一度地域資源を掘り起こし、龍神にしかない「コト(物語)」を売れるよう、今後も地域外とのネットワーク構築に努め地域づくりに取り組んで参りたいと思います。



(「季楽里龍神」のホームページより)

日程	9月の例会プログラム
9/7(木)	会員卓話 脇村 重徳 君 「ロータリーの長期的発展に向けて ～R1戦略計画の推進による公共イメージの向上～」
9/14(木)	外部卓話 二神 典子 氏 (ロータリーの友 前編集長) 「ロータリーと私」
9/21(木)	外部卓話 栗生 千佳 氏 (藤並学童クラブ代表・元和歌山県学童保育連絡協議会事務局長) 「今、小学生が抱える問題」
9/28(木)	ガバナー公式訪問 岡本 浩 ガバナー 「ガバナーアドレス」

有田南ロータリークラブ9月のプログラム

9/5(火)	クラブフォーラム
9/12(火)	会員卓話 杉野 とし彥 君 長崎 靖彦 君
9/19(火)	ガバナー公式訪問
9/26(火)	外部卓話：重田 真成 氏 (シゲタ工芸紙業㈱)

有田2000ロータリークラブ9月のプログラム

9/6(水)	外部卓話 小池 佳史 氏 (地区会員増強副委員長)
9/13(水)	外部卓話 矢倉 甚兵衛 氏 (地区クラブ奉仕委員長)
9/20(水)	外部卓話：北岡 満 氏 (地区情報規定委員長)
9/27(水)	外部卓話：平井 正展 氏 (広川町教育委員会)